

児童生徒のみなさんへ

～ 新型コロナウイルス感染症の予防といじめの防止について ～

神崎市教育委員会  
神崎市立神崎小学校

【おねがい】

感染症を防ぐためには、下にあるような方法で、感染を予防し、自分自身の健康をしっかりと管理することが大切です。

そして、みなさんが絶対にしてはいけないことがあります。それは、新型コロナウイルスなどの感染症に罹ってしまった人やそのご家族の心を傷つけるようなことを言ったり、差別したりすることです。また、新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けて、懸命に働いているご家族をもつみなさんの仲間を傷つけるような言動です。

不安な気持ちを抱えている人には、やさしく声をかけ、支えてあげてください。もし、気になる様子を見かけたら、先生や大人の人に伝えてください。

相手の立場に立って、思いやりの心をもって行動しましょう。

もし、傷つけられてしまったら、必ず先生や信頼できる大人に相談してください。

【感染を予防するために】

- 毎朝、体温を測り、熱があるときや体調が良くないときは、自宅でゆっくり休みましょう。
- こまめに石鹸で手を洗いましょう。
- 咳やくしゃみが出るときは、マスクをしましょう。マスクがないときは、ティッシュやハンカチ、洋服のそでなどで口と鼻を覆いましょう。
- 近距離での会話や発声の際は、マスクをしましょう。
- 十分な睡眠、適度な運動やバランスの取れた食事を心がけましょう。
- 「3つの密※」にならないよう心がけましょう。

- ※ ●換気の悪い密閉空間
- 多数が集まる密集場所
- 間近で会話や発声をする密接場面

【心配なことや困ったことがあったときは】

- 先生や家族に相談しましょう。
- 相談しにくい場合は、「心のテレホン」や「いじめホットライン」などの相談窓口があります。

※ くわしくは、別紙「心の相談窓口」を見てください。

## 児童生徒のみなさんへ 保護者のみなさんへ

佐賀県教育庁学校教育課生徒支援室

新型コロナウイルスの感染が拡大する中で、「家族が病気になったら…」と不安になったり、学校に行かないといういつもと違う生活でイライラしたり、悲しい気持ちになったりすることがあるかもしれません。保護者の方も日常とは違う生活の中で、心配や不安が大きくなることがあるかもしれません。

そんな時は一人で抱え込まずに、まずは身近な人に相談をしてみてください。心配事や悩みを話すことで心が少し楽になります。まわりに相談できる人がいない、相談しにくいと感じる人は各種相談窓口を利用してみてください。何気ない会話でも心は落ち着きます。

## 【心の相談窓口】

- 心のテレホン 0952-30-4989 (24時間)
- いじめホットライン 0952-27-0051 (24時間)
- 24時間子供SOSダイヤル 0120-078-310 (24時間)
- 子どもの人権110番 0120-007-110  
(平日8:30~17:15)
- 佐賀こころの電話 0952-73-5556  
(平日9:00~16:00)
- 佐賀県精神保健福祉センター 0952-73-5060  
(平日8:30~17:15)
- 保健福祉事務所
  - 佐賀中部保健福祉事務所 0952-30-1691
  - 鳥栖保健福祉事務所 0942-83-3579
  - 唐津保健福祉事務所 0955-73-4187
  - 伊万里保健福祉事務所 0955-23-2101
  - 杵藤保健福祉事務所 0954-22-2105
 (いずれも、平日8:30~17:15)
- 佐賀県自殺予防夜間相談電話 0120-400-337  
(毎日 23:00~5:00)
- 佐賀いのちの電話 0952-34-4343 (24時間)
- 佐賀県教育センター (電話相談専用ダイヤル) 0952-62-2189
- ヤングテレホン (佐賀県警察少年サポートセンター) 0120-29-7867  
(平日8:30~17:15)
- SNS相談 (ネット検索) [厚生労働省 SNS相談](#) 